

総合整備計画書

大分県 臼杵市 東谷辺地
(辺地の人口 250 人 面積 10.92 k m²)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称：臼杵市野津町大字東谷 大山、折立、奥畑、椎原、細枝
- (2) 地域の中心の位置：臼杵市野津町大字東谷 1255 番地 3
- (3) 辺地度数：103 点

2 公共的整備を必要とする事情

(1) 辺地の地勢

当該地域は、市の南西部に位置する丘陵の田園地帯にあります。集落の状況は谷間の吉田川周辺に散在し河川に沿って当該地域の主要道である市道東谷線が通っています。

主な産業は農業で、稲作が中心ですが、若年層の減少・高齢化さらには生活環境施設整備の遅れにより地域活力の低下が懸念されています。

(2) 施設の整備を図ることが特に必要である事情

近年の局地的豪雨の頻発などにより、水利施設の決壊のリスクが上昇しています。当該地域は、稲作が盛んですが、かんがい排水施設である石場ダムの保全や、地震等の災害が発生した際の状況監視及び情報の共有化が急務となっています。

3 公共的施設の整備計画 令和3年度から令和7年度までの5年間

(単位：千円)

施設名	事業主体名	事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
農業水利施設	県	18,369	4,934	13,435	12,400
合計		18,369	4,934	13,435	12,400